

SBIグループがアルヒを公開買付ーアルヒの事業基盤の評価にプラス

以下は、SBIホールディングス株式会社（証券コード：8473）の完全子会社であるSBIノンバンクホールディングス株式会社によるアルヒ株式会社（証券コード：7198）に対する株式公開買付、アルヒ株式会社とSBIホールディングス株式会社の業務提携契約締結についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 9月14日にSBIホールディングス（SBIHD）は、完全子会社のSBIノンバンクホールディングスを通じて、アルヒの普通株式を公開買付（TOB）により取得すると発表した。買付期間は10月31日までとし、SBIHDはアルヒ株式を最大51%所有して連結子会社化することを目的としている一方、TOB成立後もアルヒ株式の上場は維持される予定である。アルヒは、SBIグループと事業面で強固な連携関係を築くことが成長戦略に資すると判断し、TOBに賛同の意見を表明している。また、同日付でアルヒとSBIHDは業務提携契約を締結し、住宅ローン商品の共同開発・提供などを目指している。
- (2) TOBおよび業務提携を通じて、アルヒの事業基盤が強化され、信用力にはプラスに働くとJCRはみている。SBIグループの新生銀行や資本業務提携先の地域金融機関の顧客基盤に対して、アルヒのフラット35などの住宅ローンが提供できるほか、アルヒの営業チャネルを通じて、SBIグループの各金融機関が有する変動金利などの住宅ローンを取り扱えるといったグループシナジーが見込まれる。
- (3) アルヒがSBIHDの連結子会社あるいは関連会社となった場合、アルヒの格付にSBIグループによる支援の蓋然性を反映させる可能性がある。SBIグループによる支配・関与度や、SBIグループにおける経営的重要度が高いと判断された場合、SBIグループのグループ信用力がアルヒの格付の下支えになるとJCRはみている。議決権比率や取締役の派遣状況、経営管理の状況などを確認していくとともに、SBIグループのリテール事業戦略におけるアルヒの位置付けや、SBIグループ各社との事業の連携状況に注目していく。

（担当）坂井 英和・浅田 健太

【参考】

発行体：アルヒ株式会社

長期発行体格付：A-

見通し：ポジティブ

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル